

(事業名) 中央防災無線網の施設整備及び管理に要する経費
(担当部局) 政策統括官(防災担当)

—公開プロセスでの評価結果—

(評価結果) 部分的な改善を要する。

〈取りまとめコメント〉

- ・管理経費の更なる見直しが必要。
- ・随意契約・1者応札については、競争性の確保をより一層努めるとともに情報公開が必要。

□〈評価者(外部有識者)の評価〉

- | | |
|--------------|----|
| イ 特に改善は要しない | 2名 |
| ロ 部分的な改善を要する | 3名 |
| ハ 大幅な改善を要する | 1名 |
| ニ 廃止すべき | 0名 |
| ホ その他 | 0名 |

■ 評価者のコメント

- ・管理経費についての更なる見直しをすべき。
- ・一者入札についてはやむを得ないところもあるが競争性の確保も必要。
- ・しかし、一度導入すると他者が入りづらい環境である。
- ・だが、安全性・確実性を考えると一者でもといった面もある。
- ・支出について実質的に競争が確保されるよう一層の工夫が必要。
- ・各省庁間の重複をなくすよう確認するとともに、民間との連携についても検討し効率化を図るべき。
- ・入札競争を活性化するための施策を講ずるべき。
- ・基幹的部分において一者応札状況であり、内閣府自身も問題意識を持っているようであるが、一者応札がやむなしとした場合は、契約価格の妥当性を内閣府として開示していくという方法があるのではないか。
- ・市場によるマークアップになっており、効率性、競争が機能していない。
- ・ITの急速な発展を基礎として、役割分担を越えた全体のスキームを政府として考えるべきではないか。
- ・入札情報の開示の促進を省庁横断的に図るべき。
- ・リスクに対応した重点化はできているのか。東海・東南海・南海等への重点化は、重要な「成果」につながるものと思われる。

- ・ I T 戦略との関係がでてくるが、防災の5ヵ年計画と I T 戦略との関係がよく分からなかった。(政策体系の全体像)
- ・ 26 年度の新庁舎移転の際に、体制整備をしっかりとしていきたい。
- ・ 一般競争入札にすることで、マイナスの効果が出ないような工夫をしていきたい。

